

指定管理者制度導入施設 モニタリングチェックシート

(令和3年度 上半期(4月~9月) の管理運営状況)
年間 (4月~3月))

施設名	秋川溪谷瀬音の湯	指定管理者	新四季創造株式会社
指定期間	令和2年4月1日から 令和7年3月31日まで	担当課	観光まちづくり推進課

1 業務の遂行状況及び収支の状況

項目	分類	年間計画 (A)	実績 (B) (モニタリング時)	対計画比率 (B/A×100)	
業務の 遂行状況	開館日数 (日)	301	300	99.7%	
	延べ利用者数 (人)	292,200	287,905	98.5%	
	事業開催 回数	必須事業 (回)	-	-	-%
		自主事業 (回)	-	-	-%
収支状況	収入	指定管理料 (円)	-	-	-%
		利用料金収入(売上) (円)	233,659,000	231,436,586	99.0%
		自主事業収入 (円)	-	-	-%
		その他の収入 (円)	83,073,000	101,249,297	121.9%
	収入計 (円) …①		316,732,000	332,685,883	105.0%
	支出	人件費 (円)	142,857,000	144,955,904	101.5%
		維持管理経費 (円)	85,486,000	92,372,742	108.1%
		自主事業関係経費 (円)	-	-	-%
		その他の支出 (円)	89,890,000	87,773,171	97.6%
	支出計 (円) …②		318,233,000	325,101,817	102.2%
	収支 (①-②) (円) …③		△1,501,000	7,584,066	-%
	諸経費 (本社運営費など) …④		-	-	-%
総収支 (③-④) (円)		△1,501,000	7,584,066	-%	

指定管理者の自己評価 (改善点、その他特記事項)

<p>【開館日数・利用者数について】 開館日数： 300日 休館日： 10日 臨時休業日： 55日 利用者： 287,905人 (前年比： 17,889人増)</p>	<p>【事業の実施状況について】 4月26日から6月20日までの期間について、新型コロナ感染拡大防止の観点から臨時休業した。 6月21日以降は、時間短縮営業を行い、7月12日から10月31日までの期間において、全施設でアルコールの提供を中止した。</p>	<p>【収支状況について】 (収入) 営業日数の増加による収入増、また、あきる野市からの公共施設安定運営補償金及び東京都時短協力金等の営業外収益があったことから、前年と比較して22.0%の増収となった。 (支出) 営業日数の増加に伴い、パート賃金、仕入、水道光熱費等の変動費が増加となった。</p>
---	--	--

所管課の評価 (指摘事項)

<p>【開館日数・利用者数について】 新型コロナの感染拡大防止の観点から、4月26日から6月20日までの期間を臨時休業とし、6月21日以降は、時間短縮営業とした。 開館日数は、前年度から17日間増加したこともあり、利用者が前</p>	<p>【事業の実施状況について】 臨時休業及び時間短縮営業に加え、アルコールの提供を中止するなど、徹底した新型コロナ感染拡大防止対策を講じた。 また、市民割引適用日の拡大や新商品の開発・販売等を行うこと</p>	<p>【収支状況について】 総収支は7,584千円で、前年度(△18,429千円)と比較して大幅な増収となっているが、市の公共施設安定運営補償金等の営業外収益であることが要因であるため、実際は大きな営業損失が出</p>
---	--	---

年比 106.6%の 17,889 人増となった。	で、利用者へのサービス向上に努めた。	ている状況である。 指定管理者は、業務内容や取引事業者との契約内容などの見直しを行うことで経費削減に努め、収支状況の改善に取り組んでいる。
---------------------------	--------------------	--

2 チェック項目

評価項目・評価事項（数値目標）		確認資料等	指定管理者の自己評価	所管課の評価
受付等の業務	施設の利用許可等を条例に従い適切に行っている	日報、月報、利用者アンケート、申請書	適正・要改善	適正・要改善
	使用料、利用料金の徴収、減免を適切に行っている	日報、月報、申請書	適正・要改善	適正・要改善
施設・設備の維持管理	消防設備、機械設備の保守点検や施設の修繕等を適切に行っている	各種点検結果報告書、実地	適正・要改善	適正・要改善
	衛生環境を維持するため清掃業務等を適切に行っている	日報、月報、実地	適正・要改善	適正・要改善
	備品等を適切に保管・管理している	備品台帳、実地	適正・要改善	適正・要改善
	業務の全部又は主たる業務を第三者に請け負っていない	実地	適正・要改善	適正・要改善
安全性への配慮	安全管理、衛生管理、危機管理に関するマニュアルが整備され、また、職員等に対する指導訓練が適切であり、市への通報体制が整っている	危機管理マニュアル	適正・要改善	適正・要改善
	避難経路の確保、事故防止策や防犯等の警備業務など利用者への安全対策が講じられている	実地	適正・要改善	適正・要改善
	損害保険等の必要な保険に加入している	保険証書	適正・要改善	適正・要改善
透明性・公平性	ホームページ等により施設の情報の公開に努めている	ホームページ	適正・要改善	適正・要改善
	情報公開に対する体制を整備している	情報公開マニュアル	適正・要改善	適正・要改善
	利用者の平等な利用が確保されている	日報、月報、利用者アンケート、申請書	適正・要改善	適正・要改善
効果的・効率的な運営	苦情や利用者アンケートによる意見、要望等を管理運営に反映している	利用者アンケート	適正・要改善	適正・要改善
	施設の利用者拡大の取組を行っている	日報、月報、事業報告書	適正・要改善	適正・要改善
	経費削減のための取組を行っている	日報、月報、事業報告書	適正・要改善	適正・要改善
	広報紙、チラシ、ホームページなどにより積極的に事業等を周知している	広報紙、チラシ、ホームページ	適正・要改善	適正・要改善
人員配置・人材育成等	事業計画書どおりの人員を配置している	80人 人員配置計画、実地、出勤簿	70人 適正・要改善	適正・要改善
	事業計画書どおりの職員の指導育成や研修を行っている	3回/年 研修マニュアル	実施回数3回 適正・要改善	適正・要改善
	障がい者や高齢者、地域住民の雇用促進に努めている	30% 人員配置計画	81.4% 適正・要改善	適正・要改善
	労働法令の遵守やハラスメント対策など、労働環境への適切な配慮がなされている	実地、出勤簿、就業規則等	適正・要改善	適正・要改善
個人情報の保護	個人情報を保護するための取組を行っている	個人情報保護マニュアル	適正・要改善	適正・要改善
	文書管理を適切に行っている	保存文書	適正・要改善	適正・要改善
自主事業の取組	自主事業の実施により、市民サービスの向上に努めている	事業報告書、日報、月報、実地	適正・要改善	適正・要改善
環境への配慮	省エネルギーの取組、環境負荷低減、ゴミの減量など、環境への配慮に取り組んでいる	日報、月報、実地	適正・要改善	適正・要改善

※評価基準

「適正」：その項目について、協定書、事業計画書等に沿った適正な指定管理業務を行っている。

「要改善」：その項目について、協定書、事業計画書等に照らし合わせて、目標達成されておらず、改善の余地がある。

3 上記1、2の評価に関する所見

指定管理者による所見（改善点、その他特記事項）
<p>当期は、新型コロナの感染拡大防止の観点から、臨時休業や時間短縮営業、アルコールの提供を中止するなどの感染対策を徹底した上での営業となったが、以下の各事業で利用者及び売上の増加を目的とした施策を実施した。</p> <p>今後も新型コロナの感染状況を踏まえつつ、イベントや商品開発等を行い、利用者のサービス向上に努める所存である。</p> <p>〈各事業における課題〉</p> <p>①温泉事業：市民割引適用日を全営業日に拡大し、集客増に努めた。</p> <p>②レストラン事業：中高年齢層に人気のある有名ブランド紅茶の店舗販売許可を西多摩地区で初めて取得し、地元産の柚子を使用した「ゆずタルト」と合わせて提供した。</p> <p>③宿泊事業：利用者から要望が多かった「ルームサービス特別弁当」を新設し、コテージで夕食が取れるようにした。利用者からの評判も良く、サービスの向上に寄与している。</p> <p>④直売事業：市内事業者と提携し、秋川牛と地元産赤ワインを使用したカレーパンの販売を土日限定で開始した。</p>
所管課による所見（指摘事項など）
<p>前年度と同様に、新型コロナの影響を受け、臨時休業や時間短縮営業を余儀なくされたが、徹底した新型コロナの感染拡大防止対策を講じて事業運営に努めた。</p> <p>新型コロナ等の影響による大幅な収支の減少に対して、市民割引適用日の拡大による新規利用者の獲得、市内業者と提携した新商品の開発等による増収策の実施、取引事業者との契約の見直しによる経費削減等を行い、経営の健全化に努めていることは評価できる。</p> <p>今後もコロナ禍により厳しい状況が続くことが想定されることから、引き続き、感染拡大防止対策を徹底した上で、健全な事業運営に努めてもらいたい。</p>